

## ☆伊賀市立崇広中学校区の取組

### ◆事業概要

#### 1 中学校区の現状と課題

崇広中学校区の子どもたちの中には、学習に対する意欲がもてなかったり、自尊感情が低くはっきりとした将来への夢や希望を語れなかったりといった子どもたちの姿が見られました。

そこで、平成 21 年度、校区再編をきっかけとして、これまでの受け身の学習から自らが主体的に行動することを通して人と人がつながり合い、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくしていくことを目的に「崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタ」を開催し、保幼小中学校間の連携、保護者や地域との協働を図っていこうと考えました。

#### 2 課題解決のための主な取組

##### ・崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタ

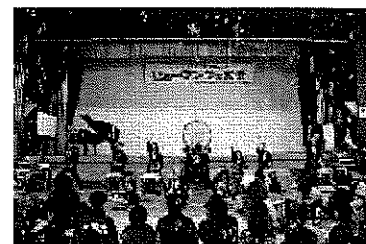
オープニングセレモニーと校区保育園・保育所・幼稚園、4 小学校、中学校によるステージ発表には 1000 人を超える人が集まり、生徒・大人両実行委員長の「人権を大切にし、差別を許さない人と人とのつながりをめざしましょう」というメッセージには大きな拍手が送られました。

体育館の外には、一日フェスタを楽しめるように、校区各小中学校 PTA をはじめ各種団体が食ブースを出店しました。この食ブースは、人と人が食文化を通してつながり合うことや、それぞれの関係団体が力を合わせて取り組んでいる姿を子どもたちに見せていこうというねらいをもっておこなわれました。

### ◆実践を振り返って

ヒューマンフェスタを子ども・保護者・地域住民が一体となって創り上げることによって、「人権を大切にしているのは大人も同じである」という実感を子どもたちはもち、そのことが学校での人権教育の支えになっています。

そのことによって、子どもたちが安心して自分を出すことのできる空間である「居場所」がつくられていき、「毎日学校へ行くのが楽しい」→「学校の授業がわかりやすい」→「家で自主学習をしている」という好循環が生まれてきています。



オープニングセレモニーの様子



ブースの様子